

滋賀の縁創造実践センター 平成28年度事業報告

縁センターがめざすもの

- ①トータルサポートの福祉システム化
- ②制度の充実と制度外サービスへの取り組み推進
- ③縁・支えあいの県民運動

5年間の目標

- ①縁・共生の場づくり(300か所)
- ②課題解決のためのネットワークづくり(15か所)
- ③制度のはざまとなっている課題へのモデル事業(15事業)
- ④国や県、市町への施策提案(20の提案)
- ⑤新たに福祉のボランティア体験をする人(1万人)

1 縁・共生の場づくり

縁・共生の場づくり 300か所(概ね小学校区に一つ) 98/300

- ①縁認証 18か所(13団体)
- ②縁奨励 6か所(6団体)
- ③淡海子ども食堂 62か所
- ④フリースペース(しんどさ抱える子どもの夜の居場所)7か所
- ⑤中高年障害者の休日の居場所 1か所
- ⑥ひきこもりの人と家族の居場所 1か所
- ⑦傍楽体験の場 3か所

【リーディングプロジェクト】

(1)全員参加型公私協働で取り組む「遊べる学べる淡海子ども食堂」推進事業

- モデル事業の募集と立上げ・運営支援 62か所(新規48)
- 淡海子ども食堂開設準備講座 6回、259名参加
→子ども食堂の開設につながった人 15食堂 46名
- 手引書の作成 2,000部
- 淡海子ども食堂ネットワーク交流会(フォーラム含む) 2回、52名参加
- 社協ワーカー研修会 1回、10名参加

(糸賀一雄記念財団、地域生活支援ネットワーク、県社協との協働事業)

- この子らを世の光に～子ども食堂全国交流会inしが 570名参加

(県社協事業)

- 子どもの笑顔を育む縁ネット設立に向けての準備

〈県・県社協・縁センターの三者による共同事業〉

(2)「滋賀の縁」認証事業

28 年度に認証を受けた活動

認証第 5 号★社会福祉法人びわこ学園

～在宅重症心身障害児・者の地域ケアの取り組み～

認証第 6 号★社会福祉法人グロー サービスセンターれがーと

～利用者主体の地域生活支援の実践～

認証第 7 号★社会福祉法人グロー ボーダレス・アートミュージアムNO-MA

～障害のある人の造形活動支援～

認証第 8 号★社会福祉法人共生シンフォニー

～ソーシャルエンタープライズとしての実践～ひとり親、ひきこもりの人、
虐待を受けて悩んでいる人たちへの就労の場の提供

認証第 9 号★株式会社なんてん共働サービス

～認知症高齢者ケアの場における知的障害者の就労～

認証第 10 号★大野木長寿村まちづくり会社

～地域住民主導による介護予防・日常生活支援総合事業の取り組み～
(ビジネスの手法を取り入れた持続可能なまちづくり)

認証第 11 号★レイカディア大学同窓会・レイカディア大学サポート隊

～レイカディア大学卒業生による地域貢献活動と生涯現役社会づくりの実践

認証第 12 号★淡海フィランソロピーネット

～社会福祉をテーマとした企業の社会貢献活動～

認証第 13 号★滋賀県自助具製作グループ連絡協議会

～専門職とボランティアの連携による自助具の普及～

28 年度に奨励を受けた活動

★山中比叡平学区社会福祉協議会

～学区社協における居場所と助け合いのコミュニティサービス活動～

★八日市に冒険遊び場をつくる会

～子どもたちに必要な“サンマ”(①空間②時間③仲間)を取り戻す活動～

★特定非営利活動法人宅老所 心

～なじみの地域で、困りごとに寄り添い、支え合う活動～

★枝折おたすけ隊

～団塊の世代を中心とした住民主体による多様なサービスモデル～

2 課題解決のためのネットワークづくり

課題解決のためのネットワークづくり 15か所(概ね福祉事務所単位) 15/15

- ①大津(3回:縁塾2、交流会1)
- ②湖南(7回:縁塾2、多職種サロン3、交流会2)
- ③甲賀(5回:縁塾2、交流会3)
- ④東近江(6回:縁塾2、多職種サロン4)
- ⑤湖東(6回:縁塾2、多職種サロン1、交流会3)
- ⑥湖北(6回:縁塾2、多職種サロン2、交流会2)
- ⑦高島(4回:縁塾2、多職種サロン1、交流会1)

(1) 滋賀の縁塾の開催 (多職種連携のためのチームづくりを学ぶ場)

○縁塾(7回開催、130名参加)

(2) “事例検討”多職種サロンの開催(県社会福祉士会との協働)

○多職種サロン(12回開催、のべ120名参加)

3 制度だけで対応できない生活課題の解決のためのモデル事業の企画と実施

15事業の実施 19/15

- ①福祉施設を活用したしんどさを抱える子どもの夜の居場所フリースペース(7)
 - ・特養型5か所(カーサ、アイリス、せせらぎ、なごみの家、さわの風)
 - ・小規模多機能型1か所(時間の奏)
 - ・障害者施設型1か所(ふるさと)
- ②高齢者施設を活用した中高年障害者の休日の居場所(1)
- ③児童養護施設等で暮らす子どもたちの社会への架け橋づくり(5)
 - ・ハローわくわく仕事体験
 - ・キャリアアップセミナー
 - ・プロフェッショナルセミナー
 - ・企業と施設の懇談会
 - ・子どもたちの自立支援応援者のためのハンドブック
- ④ひきこもりの人と家族の支援(2)
 - ・甲賀・湖南ひきこもり支援「奏(かなで)」
 - ・家族と支援者交流学習会(長浜市、県域)
- ⑤生きづらさを抱える人の働く場づくり「傍楽体験」(2)
 - ・県社協(湖南)…若者サポステとの協働
 - ・虹の会(高島)…市内相談支援機関との協働
- ⑥医療的ケアを要する重度障害者の入浴支援事業(2)
 - ・通所施設で訪問入浴モデル(草津市)
 - ・高齢者施設開放モデル(大津市、東近江市、日野町、湖南市)

(1)居場所づくり小委員会モデル事業

○福祉施設を活用したしんどさを抱える子どもの居場所「フリースペース」事業

・実施数 4市(大津市、彦根市、甲賀市、高島市)7施設

- ①フリースペースカーサ I・II (H27. 3～)
- ②フリースペースかなで(H27. 7～)
- ③フリースペースせせらぎ(H27. 9～)
- ④フリースペースひこねふるさと(H28. 2～)
- ⑤フリースペースアイリス(H28. 2～)
- ⑥フリースペースふじの里なごみの家(H28. 4～)★H28 年度開設
- ⑦フリースペースさわのそよ風(H29. 1～)★H28 年度開設

○手をつなぐ育成会との協働による、高齢者施設を活用した中高年障害者の休日の居場所づくり事業

・まずは休日の楽しみづくりや施設になじむことを目的に、施設のイベントに障害グループホームの利用者が参加することから始める。(カーサ月の輪で実施)

○県老人福祉施設協議会会員を対象に居場所事業への意向調査(8月)

・24 施設から回答があった。

- ※回答
- ①交流スペース等の場所を提供…15か所
 - ②近隣エリア内での送迎…6か所
 - ③食事の提供…11か所
 - ④その他…9か所

(2)要養護児童の自立支援小委員会モデル事業

(県社協との共同事業)

児童養護施設等で暮らす子どもたちの社会への架け橋づくり事業

(※縁センターからの施策提案が県の事業として予算化)

○ハローわくわく仕事体験事業

- ・協力事業所の開拓 96 企業
- ・協力事業所での就労体験 中高生 43 名、47 回
- ・協力事業所での見学 小学生 20 名、18 回

○キャリアアップセミナー 2 回

○プロフェッショナルセミナー 3 回、21 企業

○企業と支援関係者との懇談会 1 回、47 名参加(18 企業)

○自立後のサポート事業の研究(居場所、相談支援など)

(3)ひきこもり等の支援小委員会モデル事業

○甲賀モデル事業(甲賀・湖南ひきこもり支援『奏一かなでー』)

「誰もが大切にされる地域」を目指し、専門職だけではなく、地域住民からの協力を得て、様々な生きづらさを抱えた方へ歩み寄り、寄り添う支援を継続して行っている。

- ①訪問支援（アウトリーチ）の実践
- ②本人・家族の居場所（縁サロン）づくり
- ③家族交流・学習会の開催
- ④地域への啓発活動

今年度の取り組みの集大成として、2月22日（水）に実践報告会を開催。約200名の参加があった。

- その他の圏域への展開に向けた取り組み
- 長浜市で研修会&家族交流会&サロン実施

(4) 生きづらさを抱える人の働く場づくり小委員会モデル事業

- 仕事の切り出しや、地域からの受注による小さな働く場「傍楽体験」

- ①虹の会（H28.6月～） 週1回

宿泊施設のシーツやタオル等のリネン類をたたむ作業、DM発送作業等のべ39名が参加（高島市障がい者相談支援センターコンパス、就労準備支援事業ホップ、あずくる高島からの参加）

- ②滋賀県社協（H27.11～） 月2回

発送作業、車いす等のメンテナンス等のべ129名が参加（地域若者サポートステーション、大津市社協、甲賀市社協からの参加）

- ③滋賀県社会就労事業振興センター（H28.5） 1回

発送作業

(5) 制度の横だし・運用改善小委員会モデル事業

- 医療的ケアを要する重度障害児者の入浴支援事業

【利用している通所事業所で訪問入浴】…4名（サービス提供は週1回）

- ①草津市 19歳男性、29歳女性

- ②湖南市 19歳男性、23歳男性（兄弟でびわこ学園さんさん利用）

※訪問入浴方式でスタートしたが、現在は隣接施設の浴室開放で入浴

【自宅近隣の高齢者施設で入浴】…3名（サービス提供は週1回）

- ①大津市 24歳男性（びわこ学園ピアーズ利用）

- ②東近江市 11歳女性（八日市養護学校在籍）

- ③日野町 10歳女性（八日市養護学校在籍）

3月12日（日）にフォーラムを開催。約90名の参加があった。

4 国、県、市町への施策提案

20の提案 18/20

〈平成 27 年春〉“制度のはざま”への公私協働の実践の実践

「子どもの貧困」の解決は、少子化対策・人口減少対策の肝であるとの認識のもと、

- ①滋賀県人口ビジョン・総合戦略において、子どもの貧困対策にかかる施策の確実な位置づけを要望
- ②その上で、「遊べる・学べる淡海子ども食堂」推進事業について、政府が平成 28 年度に創設する地方創生の新型交付金を活用した事業展開が図れるよう検討を要望

〈平成 27 年秋〉子どもの笑顔を育むコミュニティづくり

◆全員参加型公私協働で進める「遊べる・学べる淡海子ども食堂」推進事業

- ①子どもの笑顔を育む縁ネット設立
- ②官民協働による子ども食堂運営支援(立ち上げ支援)
- ③フードバンクの実施
- ④持続的な運営・コミュニティサービス運営の人材育成
- ⑤スクールソーシャルワーカー活用事業の拡充
- ⑥子ども食堂事業コーディネーターの配置

◆施設や里親のもとで育つ子どもたちの自立支援事業

◆ひきこもりの人と家族支援センターの開設

〈平成 28 年夏〉

◆あたたかいまなざしと、一人ひとりの可能性を育む支援を豊かに

- ①子どもの笑顔を育む縁ネットの設立
- ②基幹型・ひきこもりの人と家族支援センターの創設
- ③高齢者施設を活用した中高年障害者の地域の居場所づくり
- ④医療ケアの必要な重度障害児・者の入浴サービスの充実・強化
- ⑤「えにしの日」「えにし週間」の制定と協働

◆滋賀の子育て家庭調査(ひとり親家庭の子育て実態調査)

平成28年4月～5月実施

縁センターと県民生委員児童委員協議会連合会との共同実施

2,406 配布、790 回答 回収率 32.8%

◆“縁”県民運動推進協議会の設置

◆津久井やまゆり園での殺傷事件を受けての緊急アンケート調査

・8月15日～31日

・障害福祉サービス事業所(入所・通所・相談)770 事業所に送付、195 回答

(1)協定にもとづく知事との懇談会 8月17日(水)

(2)施策提案

(3)ひとり親家庭の支援強化のための調査研究

(4)津久井やまゆり園殺傷事件を受けての緊急アンケート調査

5 縁・支え合いの県民運動

福祉のボランティア体験をする人10,000人 8,900/10,000

- ①県ボランティアセンターボランティア体験事業(26～) 3,000人
- ②遊べる学べる淡海子ども食堂ボランティア 1,000人
- ③レイカディアえにしの会 100人
- ④レイカディア大学サポート隊 200人
- ⑤レイカディア大学ボランティアの日(26～) 600人
- ⑥教職員免許取得者のための介護等体験(26～) 3,000人
- ⑦災害ボランティア(26～) 300人
- ⑧「えにしの日」訓練等への参加 12団体 700人

(1) 「えにしの日」(3月11日)の制定(「えにし週間」3月9日～3月15日)

滋賀の縁創造実践センター、滋賀県災害時要配慮者支援ネットワークおよび県社会福祉協議会は、東日本大震災が発生した3月11日を、県民一人ひとりが、災害時に命を守るのは日頃からの地域のつながりであり、支え合えるコミュニティがいかに大切であるかを考え、話し合い、心に刻む日にしたいとの思いから、この日を「えにしの日」と定め、えにしの日を含む1週間を「えにし週間」としました。

「えにしの日」には、県内各地でさまざまな主体が、災害時に支援を必要とする人の側に立った訓練や研修を行い、行政の防災計画や避難所運営マニュアルなどを検証する取り組みを実施しました。これは、一方通行ではない本当に有効な防災の取り組みをつくっていくためのアクションとなりました。

○えにしの日・えにし週間キックオフ事業

- 第35回滋賀県社会福祉学会「災害時に生き抜く力」3月9日開催 400名参加
- 趣旨に賛同する団体が、ユーザー(災害時に困難を抱える人)側の視点で行政の防災計画等を再確認、検証する訓練や研修を実施→12団体が実施(次ページに記載)

(2) “縁”県民運動推進協議会の設置

多様な価値観を認め合う福祉文化づくりを推進する「(仮称)“この子らを世の光に”条例」の策定に向けた取り組み等をすすめた。2回開催

(3) つながり・ひろがる縁フォーラムの開催

- 縁フォーラム(1回開催、186名参加)
- モデル事業のフォーラム(2回開催、約300名参加)

(4) 人づくり、人つなぎ事業

- ふく楽カフェ・えにしく滋賀県介護・福祉人材センターとの連携)
 - ①ひこね燦ぱれす 学生5名参加
 - ②龍谷大学 学生15名参加
 - ③11事業所から若手職員がゲストスピーチで参加

○福こい縁結び事業

①会員を対象にアイデア募集 35 通回答

②秋こい♡えにしBBQ(ブルーメの丘) 男性 9 名、女性 9 名、カップル 3 組

③沖島へGO★春こい♡びわ湖縁結び(沖島) 男性 7 名、女性 6 名、カップル 4 組

(5) 広報活動

○えにし通信 年4回発行(4月、7月、10月、1月)

○年次レポート「えにし白書」

○ニュースレター(今月のえにし)

○ホームページやフェイスブックでの広報

○映像資料の作成(研究者チームとの協働、活動者との協働)

〈県社協事業〉

県ボランティアセンターによる「福祉施設で福祉ボランティア体験」事業の実施

平成 28 年度「えにしの日」・「えにし週間」 取組み一覧

	分野	圏域	団体名	実施事業	実施日
1	障害	東近江	(特活)しが盲ろう者友の会	消防署の協力による避難訓練	3/13(月)
2	障害	湖南	特定非営利活動法人 滋賀県自閉症研究会「たんぼぼ」	災害支援をテーマとした学習会	3/9(木)
3	障害	湖東	(社福)滋賀県視覚障害者福祉協会	火災避難訓練	3/13(月)
4	高齢	湖北	(社福)グロー 老人ホームながはま	福祉避難所運営マニュアル検証訓練	3/11(土)
5	高齢	湖北	(社福)グロー 認知症デイサービス さくら番場	利用者と家族の防災勉強会+避難訓練	3/19(日)
6	児童	大津	(社福)近江神宮仁愛会 よいこのもり保育園	避難訓練	3/15(水)
7	児童	甲賀	(社福)愛心会	保育所・学童合同避難訓練	3/10(金)
8	児童	東近江	近江八幡市立 桐原保育所	3施設合同避難訓練	3/9(木)
9	地域	東近江	(社福)近江八幡市社会福祉協議会	見守り支え合いをテーマとしたシンポジウム、体験等	3/11(土)
10	地域	大津	滋賀県江州音頭協会	災害支援をテーマとした学習会	3/9(木)
11	地域	甲賀	市町保健師協議会甲賀支部	災害支援をテーマとした学習会テーマとした研修会	3/12(日)
12	地域	湖東	(社福)彦根市社会福祉協議会	ワークショップ・炊き出し訓練・避難所運営・避難行動訓練	3/11(土)